

令和6年度 男女共同参画に関する職員アンケート結果について

1. 概要

市職員の男女共同参画意識について把握・分析し、今後の男女共同参画推進に向けた取組の参考とするため、市職員を対象に男女共同参画に関するアンケートを実施した。

なお、今年度は、令和4年度の計画策定時に実施したアンケート内容に「山形県パートナーシップ宣誓制（R6.1.1施行）」に関する項目を加え、男女共同参画意識や用語の認知度がどれほど向上しているか分析を行った。

2. 実施期間

令和6年6月13日～7月19日

3. 対象者

市職員※ 639人（男性 350人 女性 289人）

※医療職、再任用職員（パートタイム）、会計年度任用職員は除く

4. 回答状況

回答者数 443人（回答率 69%） ※R4回答率 63%

5. 回答者の属性

（1）性別

1.男性		2.女性		3.その他 4.回答しない <合計>	
253人	57.1%	188人	42.4%	2人	0.5%

（2）年齢

1.10・20歳代		2.30歳代		3.40歳代		4.50歳代以上	
82人	18.5%	109人	24.6%	129人	29.1%	123人	27.8%

（3）婚姻状況

1.結婚している		2.結婚していたが、離別・死別した		3.結婚していない		未回答	
291人	65.7%	17人	3.8%	129人	29.1%	6人	1.4%

（4）家族構成

1.一人暮らし		2.夫婦のみ		3.親 + 子		4.親 + 子 + 孫		5.その他		未回答	
44人	9.9%	52人	11.7%	255人	57.6%	43人	9.7%	48人	10.8%	1人	0.2%

6. 回答結果の見方

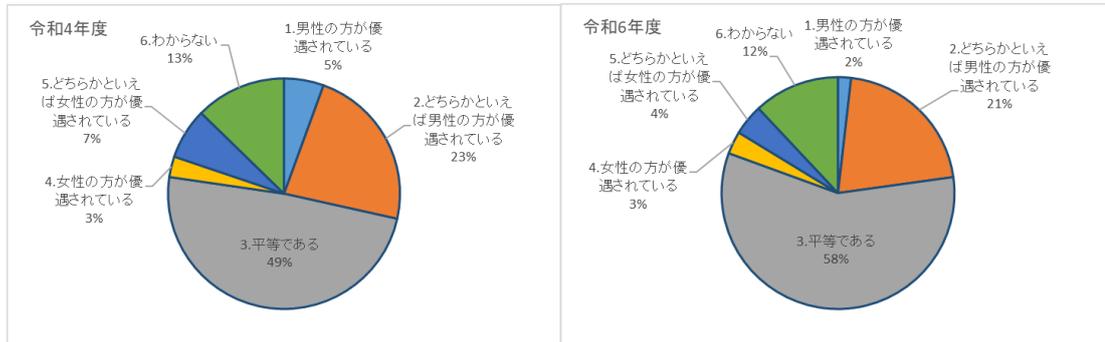
各設問について、男女別・年齢別のクロス分析及び全回答の内訳（円グラフ表示）を示す。また、問28以外は、令和4年度にも同様の調査を行ったため、令和4年度、令和6年度の結果を並記し、経年変化を見るものとする。

端数処理の関係上、構成比（%）の計が100%とならない場合がある。

1. 市役所における男女共同参画について

問 1.職場での男女の地位について、あなたの考えに近い項目を選んでください。

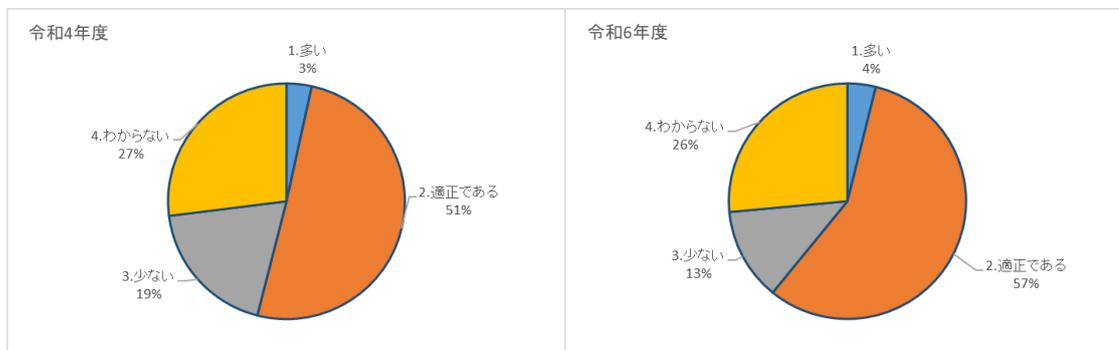
《男女別・年代別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.男性の方が優遇されている	4%	8%	4%	7%	5%	6%
	2.どちらかといえば男性の方が優遇されている	22%	25%	21%	19%	24%	26%
	3.平等である	50%	47%	55%	46%	49%	47%
	4.女性の方が優遇されている	4%	1%	1%	4%	2%	4%
	5.どちらかといえば女性の方が優遇されている	9%	3%	3%	8%	9%	7%
	6.わからない	11%	16%	15%	17%	10%	10%
令和6年度	1.男性の方が優遇されている	2%	1%	0%	3%	3%	1%
	2.どちらかといえば男性の方が優遇されている	20%	22%	15%	17%	29%	20%
	3.平等である	57%	59%	62%	60%	47%	64%
	4.女性の方が優遇されている	5%	0%	2%	4%	2%	4%
	5.どちらかといえば女性の方が優遇されている	6%	2%	4%	4%	6%	3%
	6.わからない	9%	15%	17%	14%	12%	7%



問 2.本市の女性職員の割合について、どのように思いますか。

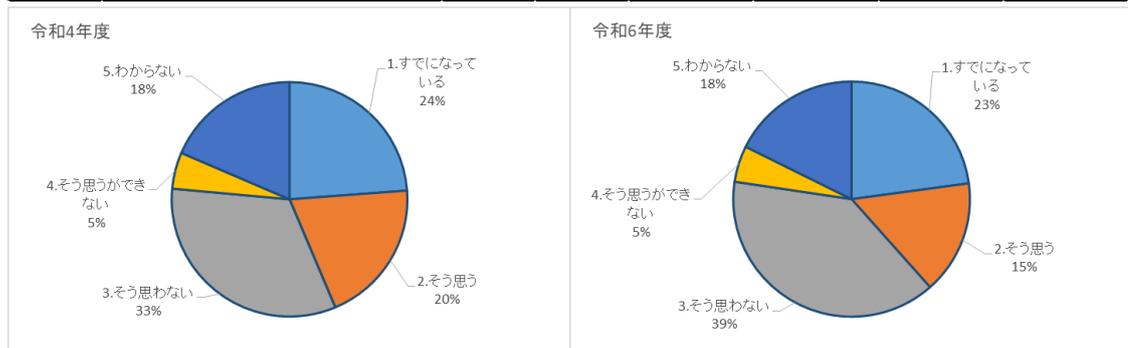
(令和6年4月1日現在の正職員数 男350人・女289人)

《男女別・年代別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.多い	3%	4%	4%	3%	3%	3%
	2.適正である	52%	48%	51%	51%	47%	53%
	3.少ない	18%	21%	19%	16%	20%	21%
	4.わからない	27%	27%	25%	30%	29%	23%
令和6年度	1.多い	3%	5%	2%	5%	3%	5%
	2.適正である	59%	54%	59%	58%	62%	50%
	3.少ない	11%	14%	16%	6%	12%	17%
	4.わからない	26%	26%	23%	31%	23%	28%



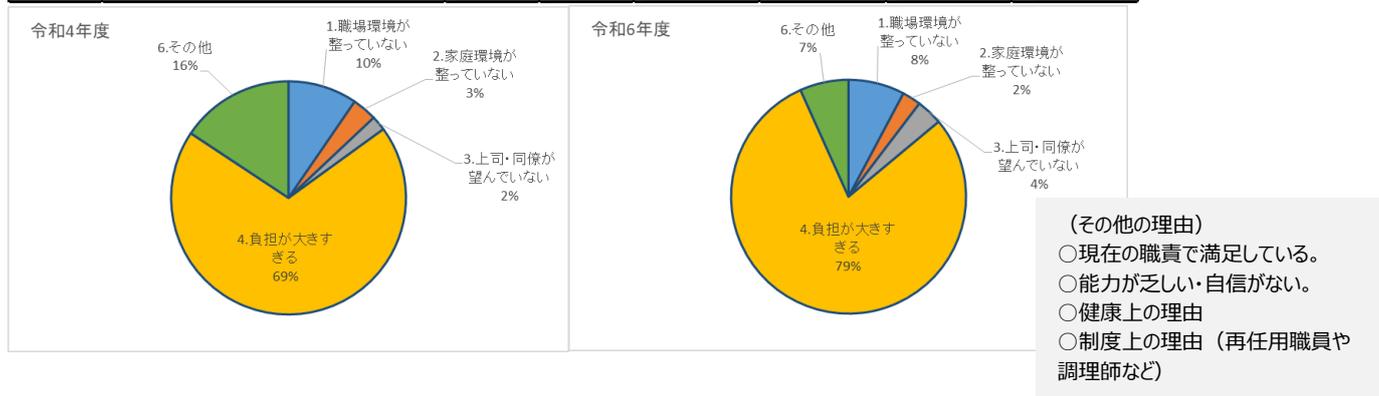
問 3-1.あなたは将来的にキャリアアップし、組織の意志決定に加わる立場（担当主査以上への昇任等）になりたいと思いますか。

《男女別・年代別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.すでになっている	30%	15%	3%	1%	31%	49%
	2.そう思う	23%	15%	30%	29%	17%	9%
	3.そう思わない	27%	42%	37%	39%	31%	27%
	4.そう思うができない	6%	4%	1%	7%	5%	6%
	5.わからない	15%	24%	28%	24%	16%	10%
令和6年度	1.すでになっている	28%	16%	0%	0%	36%	45%
	2.そう思う	18%	13%	24%	20%	13%	8%
	3.そう思わない	36%	43%	38%	51%	34%	34%
	4.そう思うができない	2%	9%	10%	1%	5%	5%
	5.わからない	16%	20%	28%	28%	12%	8%



問 3-2.問 3-1 で「3.そう思わない」「4.そう思うができない」と回答された方に質問です。

《男女別・年代別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.職場環境が整っていない	13%	4%	7%	14%	5%	12%
	2.家庭環境が整っていない	1%	6%	0%	5%	5%	3%
	3.上司・同僚が望んでいない	3%	1%	0%	5%	0%	3%
	4.負担が大きすぎる	67%	73%	79%	69%	79%	50%
	5.そのような立場は男性の役割だと思っている	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	6.その他	17%	15%	14%	7%	12%	32%
令和6年度	1.職場環境が整っていない	9%	6%	5%	7%	8%	11%
	2.家庭環境が整っていない	1%	4%	0%	2%	6%	2%
	3.上司・同僚が望んでいない	5%	2%	5%	4%	0%	6%
	4.負担が大きすぎる	77%	83%	85%	88%	78%	66%
	5.そのような立場は男性の役割だと思っている	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	6.その他	9%	5%	5%	0%	8%	15%



考察 1. 市役所における男女共同参画について〔問 1～問 3〕

「あなたは将来的にキャリアアップし、組織の意志決定に加わる立場（担当主査以上への昇任等）になりたいと思いますか。」の設問に対し、「そう思わない」と回答した人が、令和4年度から6%増加しており、特に、キャリアやプライベートのターニングポイントと考えられる30代に多いことが判明した。負担が大きすぎると感じている人が多いようだ。これには、働き方改革や管理職の業務改善などにより、誰もが昇格したいと思える環境を整備していくことが必要であると考えられる。

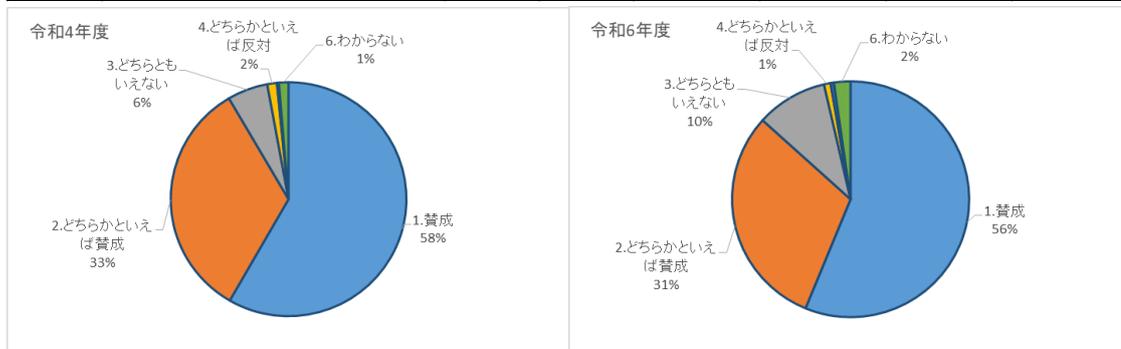
2. 育児休業・介護休暇の取得について

問 4-1.男性が育児休業や介護休暇を取ることにどう思いますか。また、そう思う理由は何ですか。

※男性職員の育児休業は、令和7年度までに30%程度の取得率、取得期間については、1か月を目標としています。

(米沢市特定事業主行動計画第二期)

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.賛成	58%	60%	73%	69%	49%	50%
	2.どちらかといえば賛成	33%	34%	22%	24%	39%	42%
	3.どちらともいえない	6%	4%	3%	2%	8%	8%
	4.どちらかといえば反対	1%	1%	1%	0%	3%	0%
	5.反対	0%	0%	0%	1%	0%	0%
	6.わからない	1%	1%	0%	3%	1%	1%
令和6年度	1.賛成	59%	53%	70%	68%	47%	47%
	2.どちらかといえば賛成	26%	36%	23%	22%	36%	37%
	3.どちらともいえない	10%	9%	4%	6%	12%	15%
	4.どちらかといえば反対	1%	1%	1%	0%	2%	0%
	5.反対	1%	0%	1%	0%	1%	0%
	6.わからない	2%	2%	1%	5%	3%	0%



問 4-2 問 4-1 で、賛成・反対と回答された方に質問です。そのように思う理由は何ですか。

代表的な意見は以下のとおり。

(賛成意見)

- 育児や介護は、性別関係なく行われるものである。
- 「協力」という意識ではなく、男性も親として当たり前にするべきこと。
- 身体的に負担の大きい産後（特に1か月間）の母親のサポートは必要である。
- 子どもと向き合える貴重な期間であり、夫婦の絆や信頼関係も構築できる。
- かけがえのない時間を大切に過ごすことにより、仕事に対するモチベーションアップにも繋がる。
- 核家族化が進んでいる中で、協力しながら育児をしないと生活が回らない。
- 自分たちの時代は、男性が育休を取るなど無かった。制度があるのであれば、積極的に活用していくべき。

(反対意見)

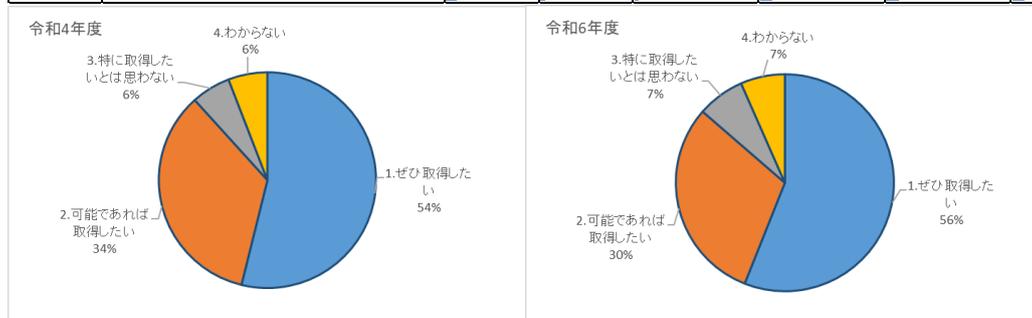
- 職場の人員体制が整っておらず、周りの職員の負担が増える。

他にこのような意見もあった。

- 本来なら女性職員と同程度の割合まで取得率を上げるべき。
- さまざまな家庭があるので、育児休暇の取得を強要するものでもない。
- 家庭において本当に母親同等の家事育児をしているならば賛成であるが、ただの休暇になっていないか疑問。

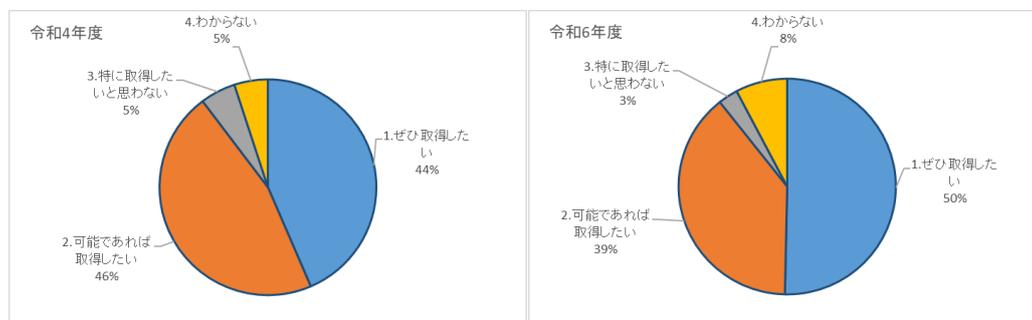
問 5-1.あなたは、育児休業を取得したいと思いますか。（自分が育児を担う立場になったと仮定してお答えください。）

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.ぜひ取得したい	38%	81%	73%	60%	49%	42%
	2.可能であれば取得したい	48%	13%	24%	31%	35%	43%
	3.特に取得したいとは思わない	7%	3%	1%	3%	9%	8%
	4.わからない	7%	4%	1%	6%	7%	8%
令和6年度	1.ぜひ取得したい	42%	74%	73%	65%	48%	46%
	2.可能であれば取得したい	39%	19%	24%	19%	33%	42%
	3.特に取得したいとは思わない	11%	2%	0%	9%	12%	5%
	4.わからない	8%	4%	2%	7%	8%	7%



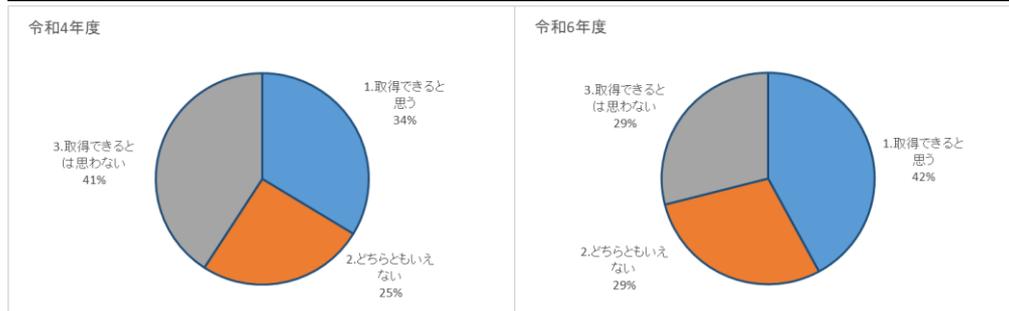
問 5-2.あなたは介護休暇を取得したいと思いますか。（自分が介護を担う立場になったと仮定してお答えください。）

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.ぜひ取得したい	33%	61%	60%	47%	39%	36%
	2.可能であれば取得したい	56%	31%	31%	42%	50%	55%
	3.特に取得したいと思わない	6%	2%	1%	6%	4%	8%
	4.わからない	4%	6%	7%	6%	7%	1%
令和6年度	1.ぜひ取得したい	45%	57%	62%	49%	39%	56%
	2.可能であれば取得したい	40%	37%	32%	36%	48%	37%
	3.特に取得したいと思わない	4%	1%	1%	0%	6%	3%
	4.わからない	10%	4%	5%	15%	7%	4%



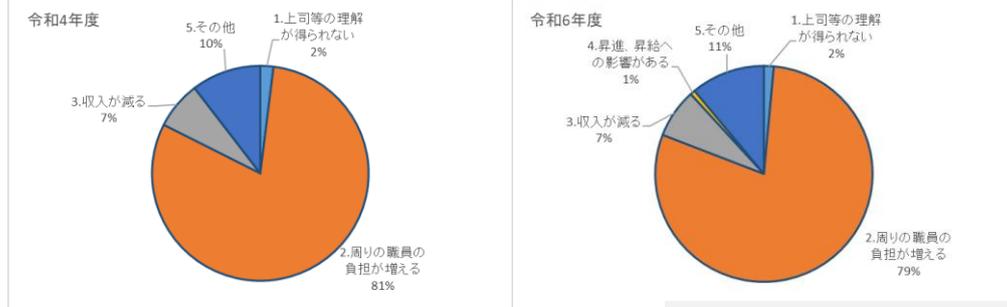
問 6-1.あなたは、現在の環境で自分が1か月以上の育児休業・介護休暇を取得できると思いますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.取得できると思う	26%	46%	47%	35%	28%	31%
	2.どちらともいえない	28%	23%	18%	31%	27%	24%
	3.取得できると思わない	47%	31%	35%	34%	46%	45%
令和6年度	1.取得できると思う	36%	50%	60%	53%	34%	28%
	2.どちらともいえない	31%	27%	22%	27%	26%	39%
	3.取得できると思わない	33%	23%	17%	20%	40%	33%



問 6-2.問 6-1 で「3. 取得できるとは思わない」と回答された方に質問です。そのように思う理由は何ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.上司等の理解が得られない	1%	2%	10%	3%	0%	0%
	2.周りの職員の負担が増える	81%	82%	62%	81%	92%	75%
	3.収入が減る	7%	9%	14%	6%	6%	6%
	4.昇進、昇給への影響がある	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	5.その他	11%	7%	14%	9%	2%	19%
令和6年度	1.上司等の理解が得られない	1%	2%	0%	0%	2%	2%
	2.周りの職員の負担が増える	82%	75%	71%	83%	74%	87%
	3.収入が減る	4%	14%	14%	4%	11%	2%
	4.昇進、昇給への影響がある	1%	0%	7%	0%	0%	0%
	5.その他	11%	9%	7%	13%	13%	9%



- 《その他の理由》
- 立場上、1 か月以上職場を休めない。
 - 取得した職員から戻ってきたら仕事が溜まっていたと聞いたから。
 - 現在の人員体制では休暇で抜けることで業務が回らなくなる。
 - 自分しか把握していない業務がある。
 - 介護が必要な家族が同居でないため、休暇の取得対象とならないから。

問 7.育児休業・介護休暇を男女問わず取得できるようにするためには、何が必要だと思いますか。

あなたの意見に近いものを2つ選んでください。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別				
年度		全体	1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	回答者数	379	233	142	67	90	116	106
	1.周囲の職員の理解・協力	55%	54%	58%	63%	52%	52%	58%
	2.余裕のある人員配置	79%	79%	78%	75%	86%	78%	76%
	3.柔軟な勤務体制	35%	35%	35%	34%	33%	39%	32%
	4.庁内相談体制の充実	3%	2%	6%	6%	2%	3%	4%
	5.職員の意識改革	15%	17%	11%	12%	10%	18%	17%
令和6年度	回答者数	443	253	188	82	109	129	123
	1.周囲の職員の理解・協力	66%	53%	61%	66%	57%	52%	54%
	2.余裕のある人員配置	94%	82%	79%	78%	83%	87%	74%
	3.柔軟な勤務体制	39%	34%	31%	28%	29%	38%	34%
	4.庁内相談体制の充実	2%	0%	3%	6%	0%	0%	1%
	5.職員の意識改革	13%	12%	10%	6%	14%	6%	16%

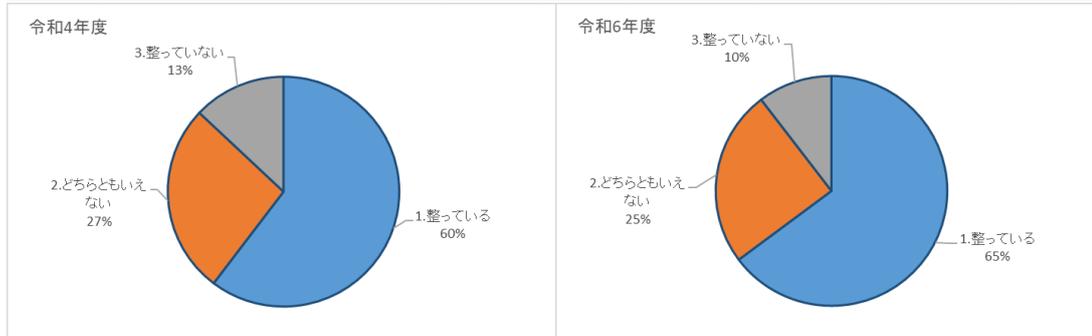
考察 2. 育児休業・介護休暇の取得について〔問 4～問 7〕

育児休業や介護休暇については、いずれも「ぜひ取得したい」と回答する人が増えており、男性自身の育児や介護への参画意識が高まってきていると考えられる。また、30代までの若年層については、「現在の環境で自分が1か月以上の育児休業・介護休暇を取得できると思いますか。」の設問に対し、「取得できると思う」と回答した人が、令和4年度から急増している。これは、男性の育児休業の取得推進が義務化されたことや、新たな育児休業制度（産後パパ育休）の導入により、社会全体の理解が浸透し、職場においても取得しやすい雰囲気醸成されていることがあると推測される。

3. 労働環境やワークライフバランスについて

問 8-1.あなたの職場は働きやすい環境が整っていますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.整っている	61%	59%	73%	57%	59%	57%
	2.どちらともいえない	25%	30%	22%	30%	27%	27%
	3.整っていない	13%	11%	4%	13%	15%	16%
令和6年度	1.整っている	68%	61%	76%	62%	61%	63%
	2.どちらともいえない	21%	30%	17%	26%	26%	28%
	3.整っていない	11%	9%	7%	12%	12%	9%



問 8-2.問 8 – 1 で「②どちらともいえない」「③整っていない」と回答された方に質問です。そのように思う理由は何ですか。「②どちらともいえない」「③整っていない」と回答した職員（156 名）の自由記述回答内容を分析したところ、回答内容で特に多かったのは以下の 3 つであった。

1. 人員不足・業務量の多さに関するもの（90 名が言及）
 2. 時間外労働の多さに関するもの（9 名が言及）
 3. 業務の偏りに関するもの（10 名が言及）
- 他に、1～3 以外の意見記述（その他）あり（23 名）

1. 人員不足・業務量の多さに関するもの

- 協力・理解の体制には全く問題がないが、純粋に業務量が多すぎる。
- 業務量が多く時間外を余儀なくされ、家庭を犠牲にしなければならない場面がある。
- 配置人員に対して仕事量が多く、求められる質も高い。
- 圧倒的人材不足。必要な部署に必要な人材が配置されていない。
- 子どもがいる家庭や既婚者ばかり優遇されており、高齢の家族を持つ職員のことは考えられていない。
- 栄養士がおらず、給食業務に加えて栄養士業務（献立の発注や支払い等）も行っている。日々業務に追われ、休みを取るのが難しい。
- 職員が足りていない。短期間での人事異動により知識のない職員が増えてきている。
- 忙しく、先々までスケジュールが埋まっていくため休みが取りにくい。

2. 時間外労働の多さに関するもの

- 残業が当たり前になっている。
- 就業時間になっても上司が帰らないので帰りにくい。
- 子育て中でも時間外労働を強いられ、それが当たり前だと思われる職場環境にある。
- 繁忙期は、平日の時間外勤務のほか、関係団体との会合などが土曜日や平日の夜などに複数回開催されるため、環境がいいとは言えない。

3. 業務分担の偏りに関するもの

- 仕事ができる職員に業務が偏る傾向がある。
- 業務の分担割合がなっていない

(その他)

- 担当者本人でないと分からない専門的な内容が多い。
- 施設設備が古いし、修繕もなかなかされないので、身体的負担が大きい。
- 市民の行政に対する過大要求が増加しているように思う。
- 縦割り意識が強く、柔軟性が無い。
- 部屋に対して人数が多く密集している。リモートワーク等ができれば、より働きやすくなる。
- 医師、看護師などの医療職の意見が優先され、事務職の意見が聞き入れられない。

問 9 あなたは家事を平日 1 日にどのくらい行いますか。

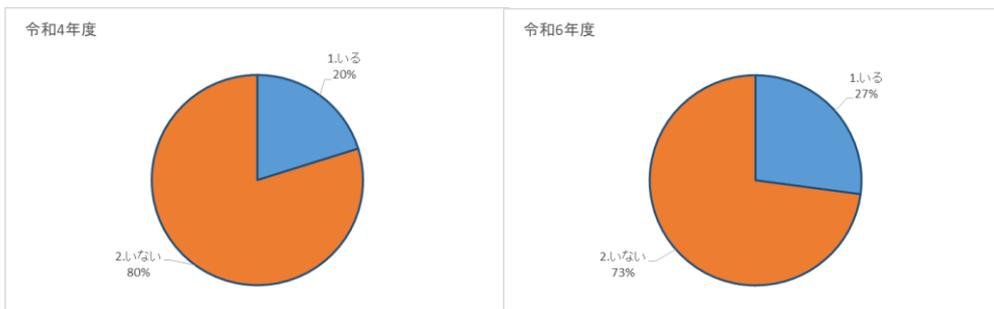
《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	無回答	1%	3%	3%	2%	2%	1%
	0分	6%	0%	3%	4%	3%	4%
	30分未満	15%	4%	13%	6%	11%	15%
	30分以上1時間未満	25%	11%	30%	19%	19%	14%
	1時間以上2時間未満	38%	32%	39%	37%	35%	33%
	2時間以上3時間未満	10%	22%	6%	13%	15%	21%
令和6年度	無回答	3%	3%	5%	3%	2%	3%
	0分	3%	1%	4%	3%	1%	2%
	30分未満	14%	5%	12%	7%	7%	15%
	30分以上1時間未満	22%	10%	23%	13%	16%	17%
	1時間以上2時間未満	42%	27%	38%	34%	35%	36%
	2時間以上3時間未満	11%	19%	11%	17%	16%	13%
令和6年度	3時間以上5時間未満	4%	28%	5%	16%	19%	14%
	5時間以上	1%	6%	2%	7%	3%	1%

平日 1 日あたりの家事平均時間（男女別）

	全体	男性	女性
令和4年度	81分	60分	123分
令和6年度	92分	62分	132分

問 10 あなたのご家族の状況についてうかがいます。現在、育児が必要なご家族はいますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.いる	20%	20%	9%	39%	27%	4%
	2.いない	80%	80%	91%	61%	73%	96%
令和6年度	1.いる	24%	31%	5%	58%	36%	5%
	2.いない	76%	69%	95%	42%	64%	95%



問 11 問 10 で「1. いる」と回答された方に質問です。育児を平日 1 日にどのくらい行いますか。

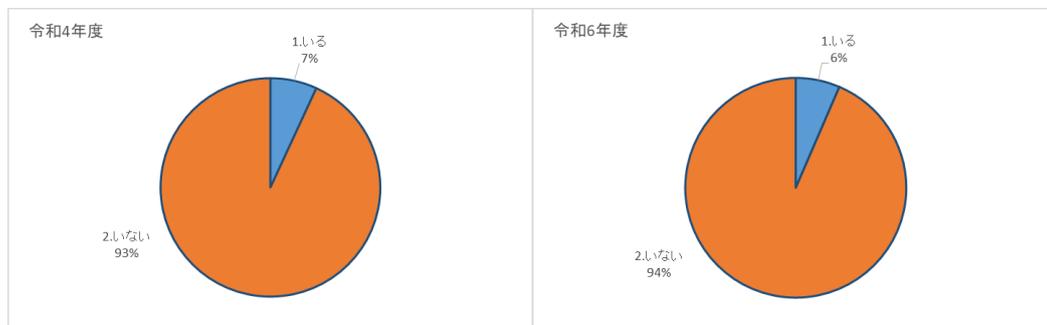
《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	0分	2%	3%	14%	3%	0%	0%
	30分未満	4%	0%	0%	3%	3%	25%
	30分以上1時間未満	20%	3%	29%	5%	18%	25%
	1時間以上2時間未満	38%	22%	14%	26%	41%	25%
	2時間以上3時間未満	14%	19%	29%	21%	9%	0%
	3時間以上5時間未満	14%	31%	0%	26%	21%	0%
	5時間以上	8%	22%	14%	16%	9%	25%
令和6年度	0分	3%	0%	0%	3%	0%	0%
	30分未満	2%	4%	0%	0%	7%	0%
	30分以上1時間未満	8%	4%	0%	0%	15%	0%
	1時間以上2時間未満	22%	28%	0%	16%	33%	57%
	2時間以上3時間未満	32%	11%	0%	26%	15%	29%
	3時間以上5時間未満	27%	28%	33%	30%	26%	14%
	5時間以上	7%	26%	67%	25%	4%	0%

平日 1 日あたりの育児平均時間（男女別）

	全体	男性	女性
令和4年度	133分	106分	177分
令和6年度	164分	132分	198分

問 12 現在、介護が必要なご家族はいますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.いる	6%	8%	9%	6%	3%	11%
	2.いない	94%	92%	91%	94%	97%	89%
令和6年度	1.いる	6%	7%	3%	1%	7%	13%
	2.いない	94%	93%	97%	99%	93%	87%



問 13 問 12 で「①いる」と回答された方に質問です。介護を平日 1 日にどのくらい行いますか。

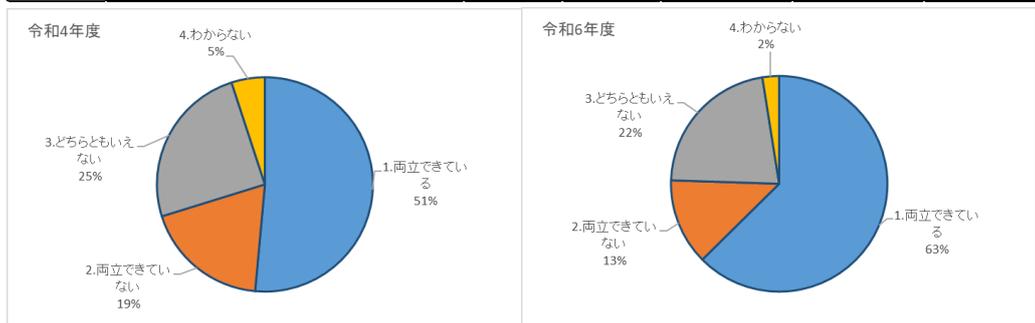
《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	0分	29%	0%	0%	50%	25%	8%
	30分未満	21%	20%	0%	0%	50%	25%
	30分以上1時間未満	29%	30%	75%	25%	0%	25%
	1時間以上2時間未満	21%	20%	0%	0%	25%	33%
	2時間以上3時間未満	0%	10%	0%	0%	0%	8%
	3時間以上5時間未満	0%	20%	25%	25%	0%	0%
	5時間以上	0%	0%	0%	0%	0%	0%
令和6年度	0分	7%	0%	0%	0%	0%	6%
	30分未満	0%	29%	50%	0%	29%	6%
	30分以上1時間未満	29%	14%	0%	0%	0%	33%
	1時間以上2時間未満	43%	50%	50%	100%	57%	39%
	2時間以上3時間未満	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	3時間以上5時間未満	21%	0%	0%	0%	14%	11%
	5時間以上	0%	7%	0%	0%	0%	6%

平日1日あたりの介護平均時間（男女別）

	全体	男性	女性
令和4年度	45分	26分	72分
令和6年度	71分	78分	64分

問 14-1.あなたは、プライベートや家庭を含む私生活と仕事の両立ができていますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.両立できている	57%	43%	55%	47%	48%	57%
	2.両立できていない	17%	21%	12%	22%	24%	14%
	3.どちらともいえない	22%	30%	25%	27%	24%	24%
	4.わからない	4%	6%	7%	4%	3%	6%
令和6年度	1.両立できている	67%	56%	79%	57%	55%	64%
	2.両立できていない	10%	16%	6%	12%	17%	14%
	3.どちらともいえない	20%	24%	11%	24%	27%	22%
	4.わからない	2%	3%	4%	6%	1%	0%



問 14-2.問 14-1 で「2.両立できていない」と回答された方に質問です。そのように思う理由は何ですか。

（あてはまるものすべてを回答）

《男女別・年齢別クロス集計結果》		全体	男女別		年齢別			
年度			1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	回答者数	71	39	30	8	20	28	15
	1.時間外労働が多い	72%	64%	80%	88%	65%	79%	60%
	2.休日出勤が多い	30%	33%	23%	38%	25%	36%	20%
	3.年次有給休暇や各種休暇を利用しにくい	38%	38%	33%	38%	45%	29%	47%
	4.仕事のストレスが多い	63%	67%	57%	50%	65%	68%	60%
	5.仕事や家事以外にやらなければならないことが多い	15%	23%	3%	0%	25%	11%	20%
	6.家事や育児、介護の負担が自分に集中している	15%	15%	17%	0%	15%	21%	13%
	7.その他	6%	3%	10%	0%	10%	0%	13%
令和6年度	回答者数	57	26	31	5	13	22	17
	1.時間外労働が多い	74%	81%	68%	80%	77%	73%	71%
	2.休日出勤が多い	23%	27%	19%	20%	31%	27%	12%
	3.年次有給休暇や各種休暇を利用しにくい	26%	23%	29%	40%	38%	18%	24%
	4.仕事のストレスが多い	54%	54%	55%	80%	69%	45%	47%
	5.仕事や家事以外にやらなければならないことが多い	19%	27%	13%	20%	15%	23%	18%
	6.家事や育児、介護の負担が自分に集中している	19%	4%	32%	0%	23%	14%	29%
	7.その他	7%	12%	3%	0%	8%	5%	12%

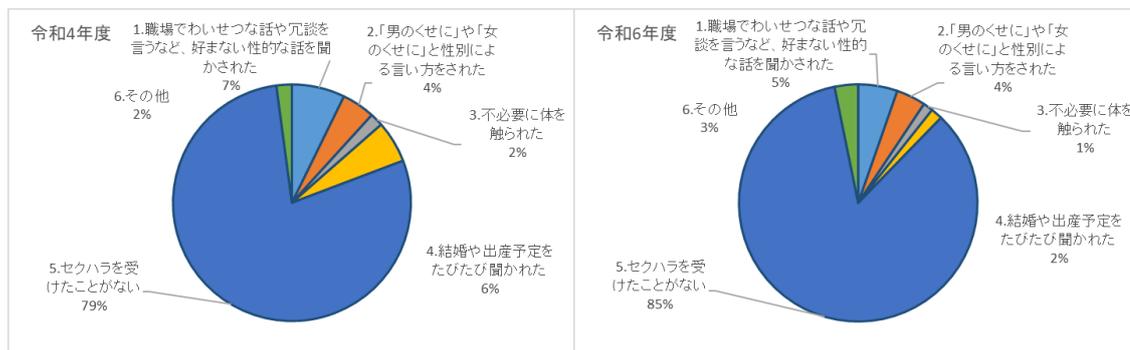
問 15.業務効率を上げて年間労働時間を短縮するには、どのようなことが必要だと思いますか。

(意見に近いものを3つを回答)

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別				
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上	
令和4年度	回答者数	379	233	142	67	90	116	106
	1.適切な人員配置	78%	76%	80%	78%	78%	82%	75%
	2.適切な業務分担	63%	58%	71%	66%	63%	59%	64%
	3.業務のマニュアル化	20%	18%	22%	39%	22%	16%	10%
	4.業務のデジタル化	23%	25%	20%	22%	33%	22%	17%
	5.事業の取捨選択	41%	44%	35%	24%	43%	43%	48%
	6.会計年度任用職員の業務範囲の拡大	6%	3%	8%	7%	3%	6%	6%
	7.民間企業への業務委託	13%	14%	10%	6%	7%	16%	18%
	8.在宅勤務やフレックスタイム制等、柔軟な勤務制度の導入	24%	24%	24%	36%	21%	16%	26%
	9.職業上、必要な知識・技術等の研修の充実	13%	13%	13%	12%	13%	14%	11%
	10.その他	4%	5%	3%	4%	3%	5%	3%
	11.わからない	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
令和6年度	回答者数	443	253	188	82	109	129	123
	1.適切な人員配置	79%	75%	84%	76%	74%	79%	85%
	2.適切な業務分担	60%	56%	66%	63%	55%	60%	62%
	3.業務のマニュアル化	20%	18%	23%	41%	21%	11%	14%
	4.業務のデジタル化	24%	27%	20%	29%	33%	19%	19%
	5.事業の取捨選択	43%	49%	36%	24%	46%	50%	46%
	6.会計年度任用職員の業務範囲の拡大	5%	4%	7%	7%	5%	2%	7%
	7.民間企業への業務委託	10%	13%	6%	5%	9%	12%	12%
	8.在宅勤務やフレックスタイム制等、柔軟な勤務制度の導入	20%	21%	18%	26%	24%	16%	18%
	9.職業上、必要な知識・技術等の研修の充実	10%	8%	12%	9%	10%	10%	11%
	10.その他	6%	9%	3%	5%	5%	9%	6%
	11.わからない	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%

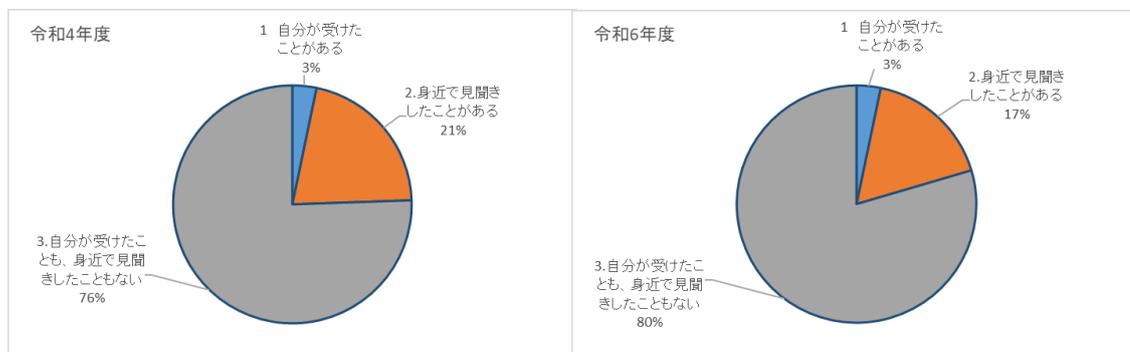
問 16.あなたは直近1年間の中で、次のようなセクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）を受けたことがありますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.職場でわいせつな話や冗談を言うなど、好まない性的な話を聞かされた	4%	12%	11%	4%	4%	1%
	2.「男のくせに」や「女のくせに」と性別による言い方をされた	4%	5%	0%	4%	3%	2%
	3.不必要に体を触られた	0%	4%	0%	0%	1%	2%
	4.結婚や出産予定をたびたび聞かれた	3%	9%	9%	8%	2%	1%
	5.セクハラを受けたことがない	86%	67%	80%	84%	87%	88%
	6.その他	2%	2%	0%	0%	2%	6%
令和6年度	1.職場でわいせつな話や冗談を言うなど、好まない性的な話を聞かされた	4%	7%	3%	9%	5%	4%
	2.「男のくせに」や「女のくせに」と性別による言い方をされた	4%	4%	4%	4%	4%	4%
	3.不必要に体を触られた	1%	2%	1%	1%	3%	1%
	4.結婚や出産予定をたびたび聞かれた	1%	2%	3%	3%	0%	1%
	5.セクハラを受けたことがない	88%	80%	87%	81%	85%	86%
	6.その他	2%	4%	3%	2%	4%	4%



問 17.あなたは直近 1 年間の中で、ドメスティック・バイオレンス（親密な関係にある人からの身体的、精神的、経済的暴力）を受けたり、身近で見聞きしたことはありますか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.自分が受けたことがある	3%	4%	0%	4%	3%	5%
	2.身近で見聞きしたことがある	24%	18%	22%	17%	22%	24%
	3.自分が受けたことも、身近で見聞きしたこともない	73%	79%	78%	79%	76%	71%
令和6年度	1.自分が受けたことがある	4%	2%	4%	1%	3%	5%
	2.身近で見聞きしたことがある	16%	18%	16%	16%	16%	21%
	3.自分が受けたことも、身近で見聞きしたこともない	80%	79%	80%	83%	81%	74%



考察 3. 労働環境やワークライフバランスについて〔問 8～問 17〕

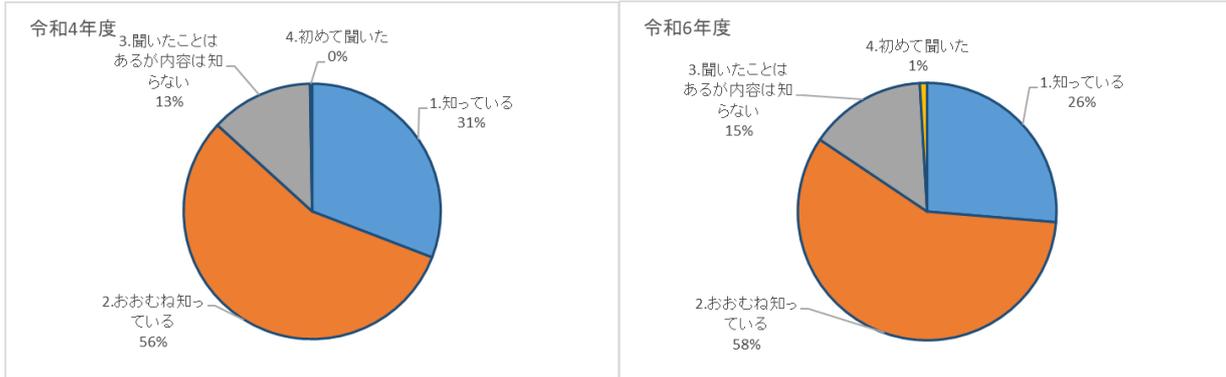
平日 1 日あたりの家事・育児時間（男女別）をみると、いずれも女性のほうが負担が大きいことが分かるが、全く家事・育児を行わない人もいる一方で、平日に 5 時間以上の家事・育児を行っている人もいることから、その負担感は、人によってかなり異なるようだ。また、介護を必要とする家族がいるのは職員の 1 割に満たないが、育児中の職員と同等の配慮や視点が必要であると考え。

ワークライフバランスについては、「あなたは、プライベートや家庭を含む私生活と仕事の両立ができていますか。」の設問に対し、「両立できている」と回答した人が、令和 4 年度から 1 2 %増加している。一方で、ワークライフバランスの理想と現実の乖離に悩む人も少なくない。ワークライフバランスの改善は、生活の満足度だけではなく、管理職を避ける理由にも挙げられるため、引き続き推進することが重要であると考え。

4. 男女共同参画に関する理解について

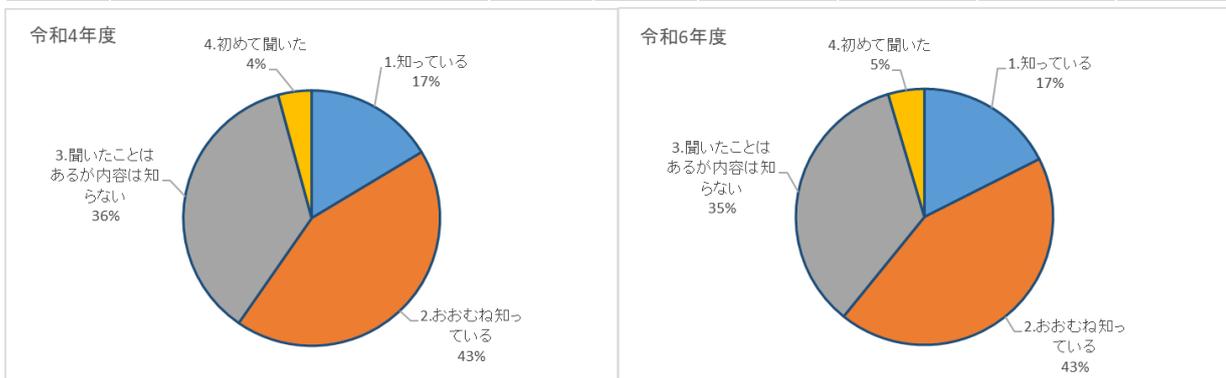
問 18.「男女共同参画社会」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	27%	38%	36%	29%	22%	40%
	2.おおむね知っている	57%	56%	46%	53%	66%	53%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	16%	6%	16%	18%	12%	8%
	4.初めて聞いた	0%	1%	1%	0%	0%	0%
令和6年度	1.知っている	26%	27%	21%	21%	33%	28%
	2.おおむね知っている	58%	57%	59%	61%	53%	60%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	15%	14%	20%	15%	13%	12%
	4.初めて聞いた	0%	2%	0%	3%	1%	0%



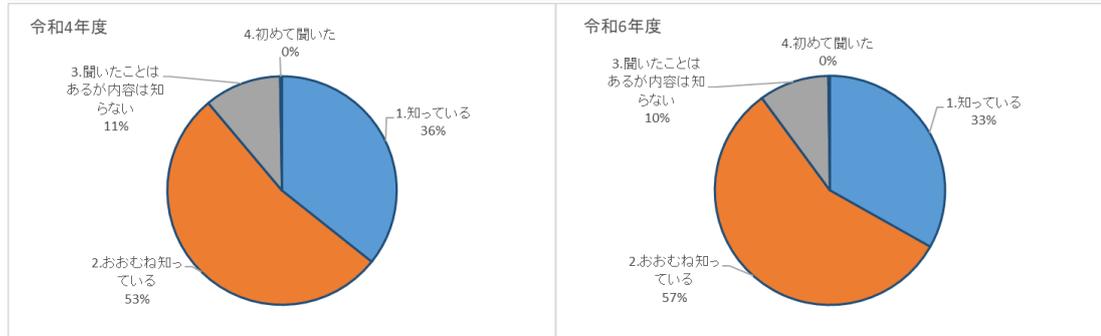
問 19.「米沢市男女共同参画基本計画」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	18%	13%	9%	10%	14%	29%
	2.おおむね知っている	40%	49%	37%	36%	43%	54%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	37%	34%	46%	51%	39%	14%
	4.初めて聞いた	4%	4%	7%	3%	4%	3%
令和6年度	1.知っている	20%	14%	10%	12%	18%	27%
	2.おおむね知っている	42%	44%	31%	41%	50%	47%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	35%	35%	53%	38%	29%	25%
	4.初めて聞いた	3%	7%	6%	8%	3%	2%



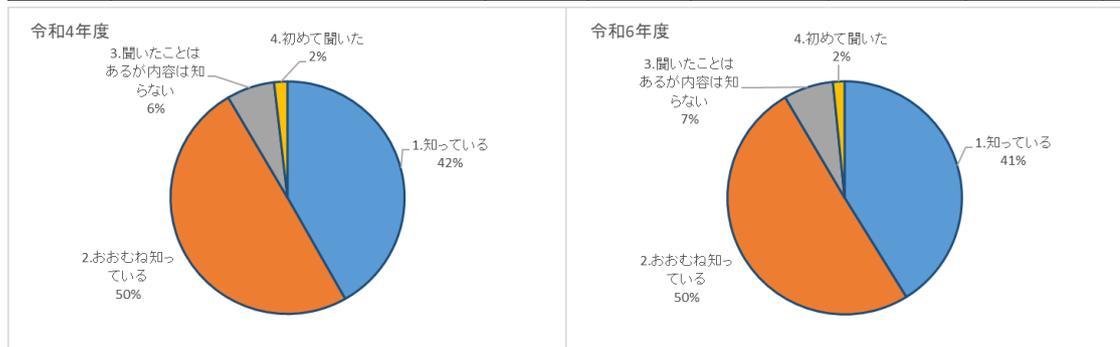
問 20.「ジェンダー（社会的・文化的に作られた性差のこと）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	34%	40%	43%	37%	36%	30%
	2.おおむね知っている	53%	54%	49%	50%	53%	58%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	13%	6%	7%	13%	11%	10%
	4.初めて聞いた	0%	0%	0%	0%	0%	1%
令和6年度	1.知っている	31%	36%	30%	32%	41%	28%
	2.おおむね知っている	58%	56%	59%	58%	50%	63%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	11%	9%	11%	9%	9%	10%
	4.初めて聞いた	0%	0%	0%	1%	0%	0%



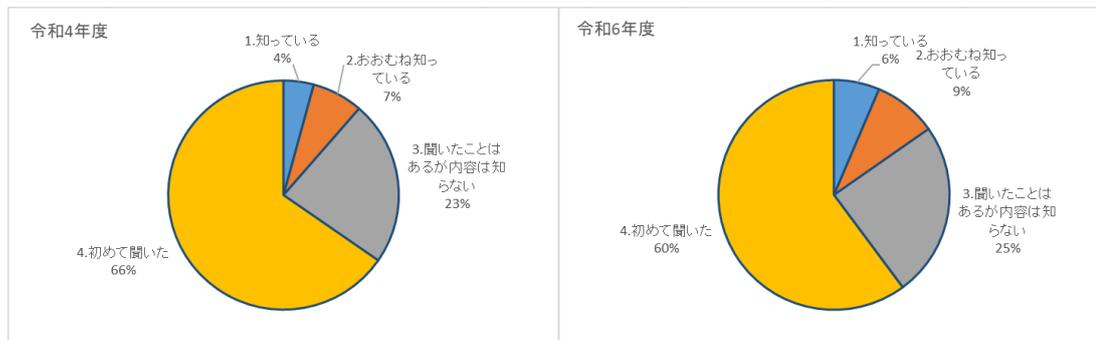
問 21.「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	39%	47%	55%	46%	37%	35%
	2.おおむね知っている	50%	49%	33%	48%	56%	56%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	8%	4%	9%	4%	5%	8%
	4.初めて聞いた	3%	0%	3%	2%	2%	1%
令和6年度	1.知っている	40%	44%	47%	40%	46%	33%
	2.おおむね知っている	53%	47%	47%	50%	49%	55%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	7%	6%	5%	7%	5%	10%
	4.初めて聞いた	0%	3%	1%	4%	0%	2%



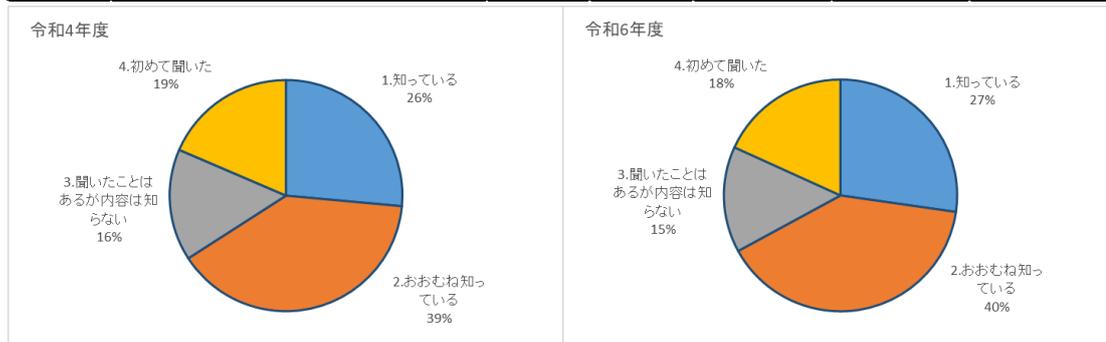
問 22.「リプロダクティブ・ヘルツ/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

年度		男女別		年齢別			
		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	3%	6%	12%	3%	3%	2%
	2.おおむね知っている	6%	9%	4%	4%	9%	10%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	22%	27%	25%	24%	21%	24%
	4.初めて聞いた	69%	58%	58%	68%	68%	65%
令和6年度	1.知っている	6%	7%	7%	4%	6%	8%
	2.おおむね知っている	8%	10%	6%	8%	6%	15%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	24%	25%	18%	20%	25%	33%
	4.初めて聞いた	62%	58%	68%	69%	63%	44%



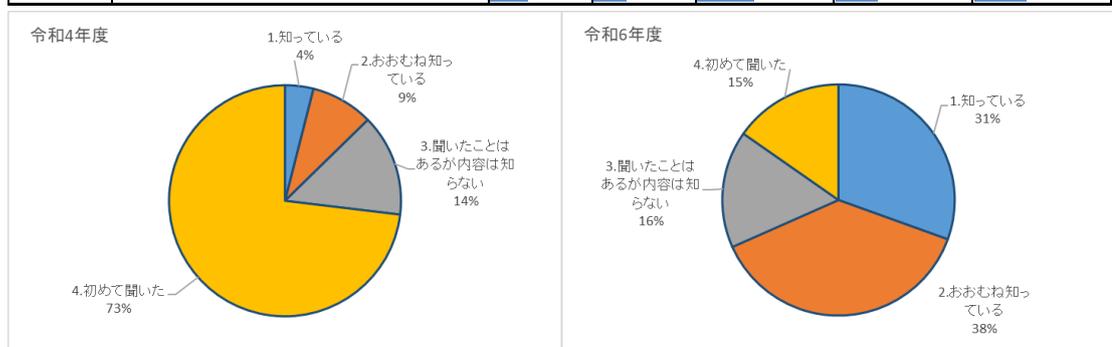
問 23.「デートDV（恋人などの間柄での体、言葉、態度による暴力）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	20%	38%	30%	22%	28%	26%
	2.おおむね知っている	37%	43%	25%	41%	42%	44%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	19%	9%	27%	11%	12%	16%
	4.初めて聞いた	23%	10%	18%	26%	17%	14%
令和6年度	1.知っている	22%	35%	24%	18%	35%	30%
	2.おおむね知っている	40%	39%	33%	41%	40%	43%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	16%	13%	17%	18%	11%	15%
	4.初めて聞いた	21%	14%	26%	23%	15%	12%



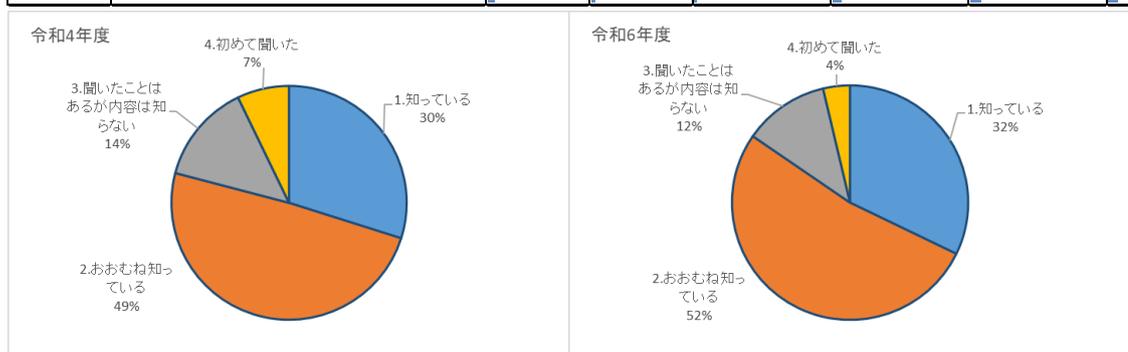
問 24.「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み、偏見）」ということばについて、どの程度ご存じですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	4%	4%	4%	7%	3%	3%
	2.おおむね知っている	9%	8%	13%	6%	9%	8%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	12%	18%	9%	14%	17%	14%
	4.初めて聞いた	75%	70%	73%	73%	71%	75%
令和6年度	1.知っている	30%	32%	30%	27%	36%	28%
	2.おおむね知っている	38%	37%	33%	43%	34%	41%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	16%	17%	18%	17%	14%	17%
	4.初めて聞いた	16%	14%	18%	13%	16%	14%



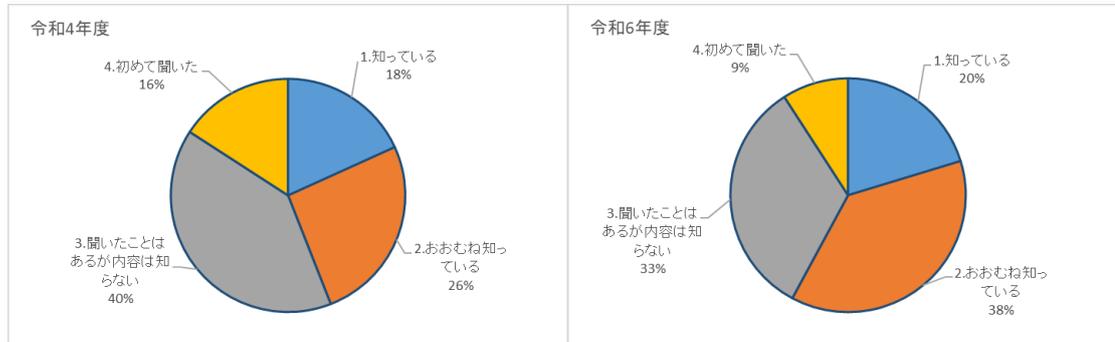
問 25.「LGBTQ（主に性的少数者を表す言葉）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	27%	35%	46%	28%	28%	23%
	2.おおむね知っている	49%	51%	42%	54%	51%	48%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	14%	11%	9%	16%	10%	19%
	4.初めて聞いた	10%	3%	3%	2%	10%	10%
令和6年度	1.知っている	33%	32%	38%	26%	38%	27%
	2.おおむね知っている	53%	52%	51%	60%	47%	52%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	10%	14%	10%	9%	10%	17%
	4.初めて聞いた	4%	3%	1%	4%	5%	4%



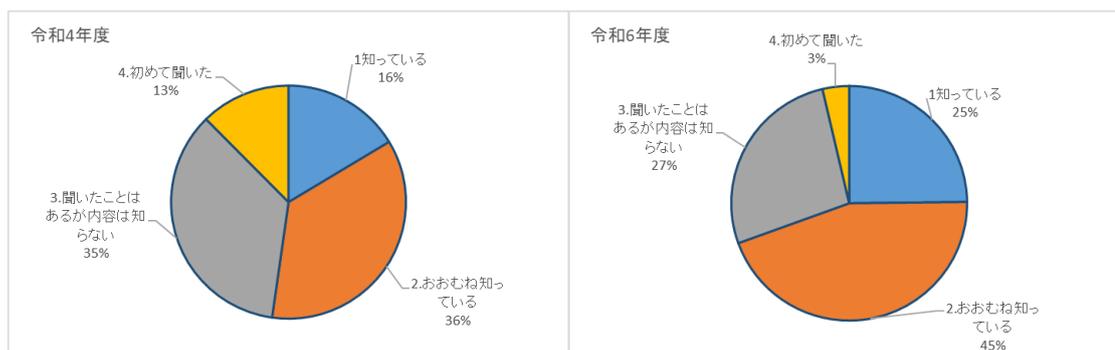
問 26.「ダイバーシティ（多様性を指す言葉）」ということばについて、どの程度ご存じですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	21%	15%	24%	21%	15%	16%
	2.おおむね知っている	25%	28%	30%	24%	29%	21%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	38%	42%	33%	39%	41%	45%
	4.初めて聞いた	16%	15%	13%	16%	16%	18%
令和6年度	1.知っている	21%	20%	21%	17%	22%	21%
	2.おおむね知っている	41%	34%	43%	37%	37%	35%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	32%	35%	24%	38%	32%	36%
	4.初めて聞いた	7%	12%	12%	7%	9%	9%



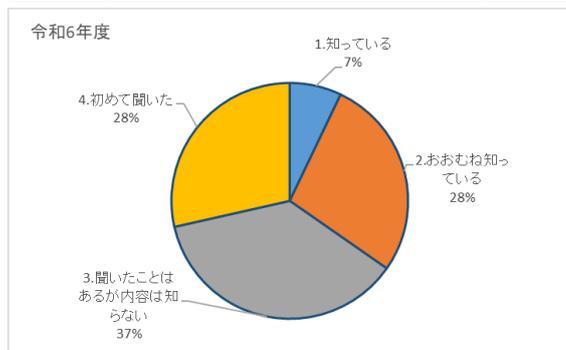
問 27.「パートナーシップ制度（自治体が独自にLGBTQ カップルに対して、「結婚に相当する関係」と証する証明書を発行し、様々なサービスや社会的配慮を受けやすくする制度）」ということばについて、どの程度ご存知ですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている	11%	25%	30%	13%	16%	10%
	2.おおむね知っている	38%	34%	30%	39%	35%	38%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	36%	33%	31%	33%	34%	41%
	4.初めて聞いた	15%	8%	9%	14%	14%	11%
令和6年度	1.知っている	21%	29%	29%	15%	34%	21%
	2.おおむね知っている	41%	49%	39%	55%	37%	48%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	33%	20%	29%	24%	27%	27%
	4.初めて聞いた	5%	2%	2%	6%	2%	4%



問 28.「山形県パートナーシップ宣誓制度（R6.1.1 施行）」について、どの程度ご存じですか。

《男女別・年齢別クロス集計結果》		男女別		年齢別			
年度		1.男性	2.女性	1.10・20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代以上
令和4年度	1.知っている						
	2.おおむね知っている						
	3.聞いたことはあるが内容は知らない						
	4.初めて聞いた						
令和6年度	1.知っている	6%	9%	7%	2%	9%	9%
	2.おおむね知っている	25%	30%	17%	30%	30%	30%
	3.聞いたことはあるが内容は知らない	38%	36%	43%	35%	31%	40%
	4.初めて聞いた	31%	24%	32%	34%	29%	21%



考察 4. 男女共同参画に関する理解について〔問18～問28〕

男女共同参画に関する用語については、令和4年度に比べ、全体的に認知度が高まっている。特に「アンコンシャス・バイアス」ということは、「知っている」「おおむね知っている」と回答した人が56%増加しており、研修等の取組が一定の成果をあげていることが確認できた。令和6年1月1日に施行された「山形県パートナーシップ宣誓制度」について、「聞いたことはあるが内容は知らない」「初めて聞いた」と回答した人が6割を超えるため、今後、制度の周知に力を入れていきたい。

職員アンケートの結果から、性別役割分担意識の解消、男女共同参画に係る意識面での改善などが進んでいると考えられる。このアンケート結果を踏まえ、男女共同参画施策について検討し、より本市の男女共同参画が推進するよう取り組んでいく。